

第1次連隊射撃野営

連隊は、5月23日(土)から31日(日)までの間、北大演習場地区及び有明地区において、第1次連隊射撃野営を実施した。各中隊は、重機関銃、対人狙撃銃、対戦車火器及び迫撃砲射撃を夜間射撃を含めて演練するとともに、手榴弾投てき・爆破訓練により、各種射撃、爆破能力を向上させた。連隊は、引き続き「射撃にこだわり」を持ち、あらゆる機会を通じて、射撃練度を向上する。



車上からの重機関銃射撃(2中)



01式対戦車誘導弾射撃(3中)



120mm迫射撃(本管中)



手榴弾投てき(1中)

令和8年度演習場整備(前段)

連隊は、5月8日(金)から17日(日)までの間、演習場整備(前段)を実施した。本整備において、不発弾搜索、野焼き、道路整備、有明戦闘射撃場、第3基本射撃及びてき弾射撃場の施設整備を実施し、方面・旅団の作戦運用の実行性向上に寄与した。また、連隊として「事故ゼロ絶対」を掲げ、全隊員が高い安全管理意識を持ち、整備任務に従事するとともに、整備技術の普及を図る等、所望の任務を完遂した。



不発弾搜索



側溝整備



演習場整備技術継承教育



中隊炊事



旅団長への整備計画説明

陸曹候補生履修前教育

連隊は、5月7日(木)から29日(金)までの間、陸曹候補生履修前教育を実施した。連隊長から学生に対し、「陸曹候補生としての使命の自覚、実員指揮能力の向上、体力・気力の充実、隊員個人としての将来像の保持」を重視するように示され、学生達は、陸曹候補生として自ら進んで技能及び知識の修得に取り組み、能力の向上に努める等、陸曹への第一歩を踏み出した。



連隊長による訓話



攻撃命令下達

軽火器初級・上級特技検定

連隊は5月21日(木)から27日(金)までの間、北海道大演習場・西岡地区において「初級・上級特技検定」を実施した。参加した隊員は、軽火器の特技の取得に真剣に取り組み、総合訓練においては、上級検定受験者が、初級検定受験者を指揮し、戦闘行動下における火力運用及び戦闘指揮等について訓練し、それぞれの任務を完遂して、特技を取得した。



教官による訓練指示



戦闘予行・戦闘指導

隊友会定期総会・懇親会

連隊は、5月17日(日)に澄川地区会館において「隊友会真駒内支部定期総会・懇親会」に参加した。連隊長から隊友会真駒内支部の活動に対し感謝を述べるとともに、引き続きスライドを用いて連隊の活動を紹介した。終始和やかな雰囲気の中、相互に親睦を深めるとともに、今後の益々の連携強化を図った。



連隊長挨拶



記念撮影

北海道を歩こう支援

連隊は、5月17日(日)真駒内から支笏湖までを歩くイベント「第49回北海道を歩こう」の給水支援を実施した。強風と小雨混りの悪天候の中、完歩を目指す参加者に対し給水支援を実施し、イベントの円滑な運営に寄与した。



給水支援



笑顔で完歩!